

企画事業パート1:段ボールでピザを焼こう パート2:フナの森探検隊

朝日の山並み

今年度の企画事業第1弾「段ボールでピザを焼こう」が4月29日(土)に、第2弾「フナの森探検隊」が5月27日(土)・28日(日)に行われました。どちらのイベントにも、定員を超えるほど多くの方が参加し、野外クッキングや自然体験活動を満喫しました。

手作りのかまどを段ボールで作り、生地から作ったピザを自分たちで焼き上げました。「こんなやり方でピザが作れるなんてびっくり!」「段ボールのかまど作りが面白かった。家でも作ってみたい。」など、参加された方々から、様々な感想をいただきました。



材料にひと工夫加えると、思いもよらない使い方ができることも実感できました。思い出に残る一日になったようです。



1日目は、テント設営や野外でカレー作りにチャレンジし、夜は星空観察をしました。家族や班の友達と協力し合って活動して、参加者同士がどんどん打ち解けてきました。

2日目は、雪の残る月山の県立自然博物館(ネイチャーセンター)周辺のフナの森を散策しました。雨降りの肌寒い中でしたが、ガイドの方のフナの生育についての説明を聞いたり、雪解け水や湧き水に触れたりしながら、自然に親しむことができました。月山の天然水、とてもおいしかったですね!

☆プラネタリウム一般公開☆

「春・夏の星空さんぽ」

クラリネット: 渋谷啓子さん フルート: 久光奈桜美さん ナレーター: 早坂真紀子さん

5月6日(土)・7日(日)にプラネタリウム一般公開を行いました。3人のスペシャルゲストをお迎えし、生演奏と素敵なナレーション、そして星空のコラボレーションを楽しみました。プラネタリウム後の観望会では、「おおえ星空係」の皆さんのご協力のもと、実際の星空観察も楽しみました。

11月にも「一般公開」を行う予定です。多数の参加をお待ちしています。

発行
朝日少年自然の家
電話
0237(62)4125
Fax (62)4126
ホームページ
山形県朝日少年自然の家
で一発検索

山形県朝日少年自然の家 土屋常義 所長 「つねさん」のひとり言!

活動を終えた子供たちの「素敵な感想」に日々、感動!

利用した子供たちが「朝少」を退所する時の「別れのつどい」で、よく感想発表をしてくれます。「〇〇ができてうれしかった」「楽しかった」「みんなと協力できて良かった」「〇〇が難しかったけど、出来て良かった」等・・・。思いや表現は様々ですが、生き生きとした表情で発表してくれる姿にとっても感動をしています。

このような感想は、実際に経験して人にしか言えない感想だからです。経験の内容は「成功体験」「失敗体験」それぞれですが、その経験を経て、次の一歩につながる「実りのある時間」を過ごしてくれたのだらうと思うと、とてもうれしくなります。

「様々な体験」は、それをやり終えた時、子どもの心に「確かな自信」を育んでくれます。そして、「活動に参加した人にしか分からない感動」が生まれ、さらに「どうして」「なぜ」といった新たな疑問や、「もっとこうしてみたい」「これはどうなんだろう」といった『深い学び』にもつながっていくものです。

「山形県朝日少年自然の家」では、これからも感動体験を大切にしたいイベントの企画や温かな施設づくりを心掛け、子供たちの「次の一歩につながる場の提供」に努めていきたいと考えています。



今後のイベントのご案内

☆7月8日(土)~9日(日)

朝日わくわく広場③「親子読育キャンプ」

読み聞かせ・絵本作り・アウトドアクッキングなどを予定しています。

対象: 幼児~小学2年生と保護者
15家族



☆7月17日(月) 海の日

朝日わくわく広場④「カヌー教室」

西川町月山湖でカヌー体験を行います。

対象: 小学生~中学生 30名

☆8月2日(水)~7日(月)

チャレンジキャンプ2017

志津キャンプ・月山登山・最上川いかだ下りなど、盛りだくさんのビッグイベントです。

対象: 小学4年生~中学生 30名

